

第10回

龍野夏祭り

8月10日(土)、「龍野夏祭り」が開催されました。毎年

龍野ふれあい広場で行われており、この度、記念すべき10回目を迎えました。回数を数える以前は、上早川区にて小規模で行われていたとのこと。それが今では、地域の区長方をはじめとし、地元消防団や近隣企業が協力し合い、地域住民皆で作り上げる、夏の一大イベントとなりました。

その様子は、町長の挨拶にもあった様に、地域住民の繋がりが濃く、まとまりのある地域であるからこそ成せる催しであると思いましたが、そんな祭りの一コマを紹介します。



祭り前にはストラックアウトなどスポーツを楽しむ大会が行われました



食べ物や、金魚すくいなど、祭りを盛り上げる屋台のテントが会場を囲みます



大人よりも誰よりも、大きな声で呼び込みを頑張った龍野スポーツクラブの子どもたち



龍神太鼓保存会



夜の祭り会場に響き渡る歌声、皆さんとても素敵でした！



キッズダンス



消防団の寸劇



抽選会の景品一等賞は、豪華なバーベキューセットでした！！

今年、10 回目の開催をもって
終止符をうつ「甲佐蚤の市」。
惜しまれる声もある中
なぜ終わらせることに決めたのか、
甲佐蚤の市の発起人であり、
実行委員として蚤の市を引っ張ってきた
米原雄二さんにその胸の内を尋ねました。



vol.12

甲佐蚤の市

ザ・ファイナル!

2024.10.6.Sun

10:00-16:00

@甲佐町商店街中心地周辺

主催：甲佐町商工会 甲佐蚤の市実行委員会

後援：甲佐町 / 甲佐町観光協会

甲佐蚤の市を始めるキッカケは、12 年前に甲佐町商店街の空き店舗の数の多さや、ガス屋をしているからわかるのですが、お客様の減少が原因でした。このままではいけない。と思い、空き家など古いものを好んでくれる方々を呼び込みたいと思い、蚤の市を開催することになったのです。

今の商店街が10年後に賑わいを戻す商店街になってほしい。という思いで、まずは甲佐町を周知するという目標と、移住定住や、空き店舗対策という目的がありました。その第一の目標であった周知という部分に関しては、十分に達成できたかなと思っています。

これまで地震、コロナなどがあり、皆商売で苦しい思いをしている時期がありました。商工会で運営している以上、そういう時こそ商工会として率先してイベントを行うことで皆さんにも少しでも元気になってほしい。という気持ちでやってきました。

12年が経ち、甲佐町を周知するだけではなく、もっと他にチャレンジすべき事があるのではないかと思います。今はまだ、それが何なのかは分かりませんが、蚤の市という枠にとらわれず、商工会青年部という枠を超えて、町内、町外の人、大学生や色々な企業の人など、関係人口をどんどん増やし、沢山のひとたちと作るイベントなどが必要なのではないかと感じています。

これは僕の個人的な考えなのですが、年に一回、一日に2万人が来るイベントというよりも、毎月ちょっとずつ、年間で2万人来た方がお店や商店街としても嬉しいのかなと思います。年に一回どデカイ事をするより、数ヶ月に一度楽しい事を常にやっていく為には、商工会や甲佐町役場と協力し合うのはもちろん、町内のひとだけに留まらず沢山のひとの力が必要になってくると思っています。「甲佐町に行ったら何かやってる」、「甲佐町ってわくわくするよね」、という町を目指していきたいです。

自分も先輩たちに協力してもらいながら、甲佐蚤の市にチャレンジさせてもらえたように、甲佐町は新しいところにチャレンジしてくれる町だと思っています。これから先、色々な事をやりたい人が集まって、新しいことにチャレンジできるような甲佐町であって欲しいです。

蚤の市開催にあたり、商店街、近隣住民の方達には大変ご迷惑をかけてきました。皆様には、ご協力いただき本当に感謝しています。そして、これからも新たなチャレンジをする際は何卒ご協力の程宜しくお願い致します。

甲佐蚤の市は 10 回目という区切りで終わりを迎える事になりましたが、この日は特別で楽しい一日になると思うので、是非甲佐町の人たちにも遊びにきてほしいですね。

12 年間、本当にありがとうございました。

「開催年数でいったら12年目だけど、途中2回開催できなかったから、実質10回目なんです。」